

# 会 議 等 出 席 連 絡 票

報告日:令和6年3月4日

報告者氏名	いわきケアマネ協会副会長 佐藤久美子
会議等名称	令和5年度 第2回高齢者生活安全部会
会議等主催	いわき市 保健福祉部 地域包括ケア推進課
会議等日時	令和6年2月21日(水) 14:00~15:30
会議等開催場所	いわき市総合保健福祉センター1階 健康運動室
内 容	<p><b>(1) 認知症初期集中支援チームについての実績報告</b></p> <p>支援終了時の約7割が在宅生活を継続できている。</p> <p>○R4年~R5年対応した14ケースの実績報告について。 男性・女性=同数 75歳~89歳が約8割 独居世帯が約4割 家族からの相談経路が約6割 相談内容:認知症疾患の臨床診断を受けていない・かかりつけ医がない・適切な介護サービスを受けていない又は中断・BPSDが顕著で対応に苦慮している</p> <p>○認知症初期集中支援チームの有効な活動に向けて、①対象者の適切な把握(啓発、早期発見ネットワークの強化、アウトリーチの取組等) ②地域包括支援センターとの連携など、認知症初期集中支援チームを中心とする認知症関連の相談対応・支援体制の強化が必要。</p> <p>※ケアマネジャーにおいても、日々、ケアマネジメント業務の中で、認知症ケースの支援については、特に、関係機関(医療や介護、障害分野、権利擁護、社会資源など)との連携が必要と感じる所があります。</p> <p><b>(2) 新しい取組み(チームオレンジ)の進捗について</b></p> <p>○認知症サポーターの活動促進について 認知症地域支援推進員がコーディネート役となり、チームオレンジの立ち上げ運営を支援する。</p> <p>○チームオレンジ活動例</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①居場所づくり(お茶飲み・世代交流など)</li><li>②見守り・生活支援(声かけ・話し相手、買い物同行など)</li><li>③学習・趣味活動の場づくり</li></ul>

### (3) いわき市認知症施策推進計画について

第10次高齢者保健福祉計画・認知症施策推進計画における主なポイント  
次期計画（令和6年度～8年度）

- ・「いわき認知症施策推進計画」として位置づけ
- ・令和5年6月成立の「認知症基本法」（令和6年1月1日施行）の基本的考え方を反映
- ・これまでの取組を継承しつつ、「認知症バリアフリーのまちづくり」を重点取組とし、5つの施策を柱に据える。

基本施策1 認知症に関する理解促進

基本施策2 認知症の人や家族への支援体制の充実

基本施策3 医療・ケア・介護サービス体制の構築

基本施策4 認知症予防の充実・強化

基本施策5 認知症バリアフリーのまちづくり

- ・主な取組に、「本人発信支援」「チームオレンジ」の整備などを拡充

※ いわきケアマネ協会においては、会員向けに、令和6年度中、いわき市保健福祉部 地域包括ケア推進課の職員講師による、「認知症初期集中支援チームの活動」・「チームオレンジの周知」・「認知症基本法(R6/1/1 施行)の概要」などのテーマにて、定例研修会開催を予定しております。